

神奈川大学における寄付講座の開講について

平塚信用金庫では産業経済の振興と地域社会の発展を目的とした連携を推進していくため、学校法人神奈川大学（理事長 正野幸延）と平成 23 年 7 月 15 日に産学連携に係る包括協定を締結し、様々な取組みを行ってまいりました。

このたび、人材育成を通じて地域社会の発展に貢献するため、神奈川大学の平成 26 年度後学期日程において、下記の内容にて寄付講座を開講することになりましたので、お知らせいたします。

記

1. 授業科目

「経営学特殊講義Ⅵ」

2. 到達目標

受講生が、わが国の経済を支える中小企業の置かれている環境や役割を学ぶとともに、中小企業が抱えている課題や問題点を理解し、その課題の解決に向け地域金融機関である信用金庫がどのように関わり支援しているのかを、事例を通して学習する。講師は現役の平塚信用金庫職員（中小企業診断士有資格者 9 名）が担当する。

3. 授業内容

中小企業白書の内容等を踏まえて、中小企業の置かれている外部環境や現状を学習する。

各回の講義では、中小企業の実態・経営者像・業種別特徴・資金調達方法について事例等を通じて解説する。さらに、信用金庫が行う「中小企業の経営改善支援」への取組みの紹介と「地元商店街活性化コンサルティング」の取組みを事例に基づき紹介し、各取組みを解説していく。

4. 寄付講座贈呈式



左から平塚信用金庫 横溝営業統括部長、今井専務理事 神奈川大学 榎本副学長、後藤経営学部長

以上